

自己ベスト～昨日の自分を超えて行け～

令和6年11月26日
小坂井中学校 1年
学年通信 第9号

坂中祭 合唱コンクール

1学期の曲決めから始まり、夏休み中の指揮者、伴奏者オーディション、音楽の授業や授業後の練習を経て、当日を迎えました。緊張した表情を浮かべながら、これまでの練習の成果を「合唱」という形で表現していました。どの学級も精一杯の「自己ベスト」の合唱を披露してくれました。

合唱をテーマにしたあるドラマのプロデューサーがインタビューで次のように答えていました。

「誰もが一度は通ってきた『合唱』。なぜ、人は合唱などするのだろうか？と考えつつ、このドラマを作りながら感じたのは、『同じ声ではハーモニーは生まれない』。多種多様な人が共に歌うから、唯一無二のハーモニーになれる。そこで、このドラマでは歌の力を借りながら、『バラバラな個性』が作り出す青春を描いていきました。」

社会の様々な集団がたくさんの個性をもとにつくられています。合唱コンクールの歌声で、それぞれの学級の独自のハーモニーを作り出したように、学級や学年の雰囲気、互いを認め合い、高め合っていく集団となっていけることを期待しています。



吹奏楽部演奏 全力 FSP!!!

坂中祭の午後は、吹奏楽部演奏や全力 FSP(フリースタイルパフォーマンス)!!!でした。出演者のみなさんは合唱コンクールの練習と並行して、磨いた自分の“技”を披露してくれました。フィナーレの中で、3年生が話していましたが、次は「見る」楽しさだけでなく、「準備する」楽しさ、「盛り上げる」楽しさにも、ぜひ挑戦してってください。

